

正智深谷高等学校特別コラム

Mind Charging

Since 2020

第250回

ウィル・ロジャース

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和3年5月10日

編集委員：入試広報室 鈴木

今回の言葉

**We are all here for a spell, get all the
good laughs you can.**

この世にいるのは束の間。笑える時には、大いに笑おう！

ウィリアム・ペン・アデア・ロジャース（通称ウィル・ロジャース、1879年11月4日-1935年8月15日）は、チェロキー族の血を受けたアメリカ合衆国のカウボーイ、コメディアン、ユーモア作家、社会評論家、ボードビル芸人および俳優。



Column

ロジャースが生きた時代より長寿になり、“人生100年時代”と言われるようになった現代ですが、200年生きられるとしても生涯を終える時には“束の間”と感じるものなのだろうと思います。『笑う』ということに限定した表現をしているのはコメディアンである彼の顔がそうさせただけで、伝えたいこととしては『笑う=ポジティブ』ということであり、『笑える時には』と言っていますが、そんな時を自ら生み出すような努力ができれば常に笑顔、常にポジティブで人生が豊かになるというメッセージだと感じました。

みなさんも経験したことがこれまでにあると思いますが、お休みの日などに“普段より時間が早く過ぎていく”と感じたことや、苦手なことに取り組んでいる時などに『早く終わってくれないかな…』と、時計を何度も見るものの、毎回5分も経っていきなくてイライラしたことはないですか？当たり前ですが、時間は常に同じペースで流れています。1日も必ず24時間と決まっています。そういう意味でも、先に述べたようにどのように送っても束の間のように過ぎてしまう人生の“時間の使い方”が非常に重要であり、自分の気持ち（気分）がその全てを決めると言っても過言ではないということがわかります。『結局束の間でしかないのであれば頑張っても意味がない…』というようなネガティブな感覚で過ごすのか、『束の間しかないのなら笑って過ごせるように！』というようなポジティブな感覚で過ごすのかでは人生の意味合いが全く違うものになるのではないのでしょうか。大いに笑う素敵な人生にしていくために、今のうちからポジティブ思考や様々な取り組みに対する積極性を磨く必要があると私は考えます。

自分の人生をトータルで考えるということは非常にスケールの大きなことであり、なかなか容易にイメージすることができないと思います。まずは正智深谷高校在学中に何ができて、それが自分の成長や幸せに近づけられるのかをポジティブに考えることから始めてみませんか？